令 和 ９ 年 度

健康栄養学部 食品学科

第３年次,第２年次 編入学生募集要項

東 京 聖 栄 大 学

入試事務局　TEL (03)3692-0211（代）

入試・広報課 TEL (03)3692-0238（直）

E-mail nyushi@tsc-05.ac.jp

〒124-8530 東京都葛飾区西新小岩 1 丁目 4 番 6 号

入学願書はインターネット出願にて受付を行います。

インターネット出願の流れ

１．インターネット出願サイトにアクセス

東京聖栄大学 Web サイトのトップページや「入試情報」ページから、インターネット出願サイトに進んでください。

＊インターネット出願サイトは８月頃より、本学ホームページに公開いたします。

２．インターネット出願サイトで、新規志願者登録

お名前や電話番号などの個人情報を入力して、新規志願者登録をしてください。

３．出願する選抜方法を選択

出願する選抜方法のページを開き、入試日程・学科などを選択します。

入学検定料の支払い方法について選択し、「入力内容のご確認」ページへ進みます。

入力内容が正しければ、【出願完了ページへ】というボタンを押して、確定させます。

４．入学検定料のお支払い

選択した支払い方法で、入学検定料を支払ってください。

＊各社、クレジットカード決済かコンビニエンスストア決済を選択できます。

５．出願書類を簡易書留の速達便で郵送

入試種別の出願書類については、「本学所定の送付用封筒」もしくは本学ホームページに掲載の「出願用封筒貼付用紙」を印刷後、必要事項をご記入の上、市販の封筒（封筒サイズは問いません）に貼付して、郵便局の窓口から簡易書留扱いの速達便で郵送してください。（郵送必着）

＊ご郵送頂く書類については、学生募集要項内「5.出願手続」をご確認ください。

６．本学から E-mail にて受験票を送信

出願書類が本学に到着後、インターネット出願サイトにご登録いただいた E-mail アドレスへ受験票（PDF）を送信します。受験生は試験日当日、印刷して持参してください（用紙サイズは問いません）。

本要項には入学試験、合格発表から入学手続きに至る重要事項が記載されています。
よく読んで十分に理解してから出願してください。

本学は健康栄養学部１学部の為、学部のアドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシーを大学全体のアドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシーとみなしています。

健康栄養学部のアドミッションポリシー（入学者の受入れに関する方針）

東京聖栄大学健康栄養学部は「健康・栄養・食品に関する専門的知識と技術、技能を身につけ、地域社会や職業社会で活躍できる人材を育成する」を目標にしています。

教育目標を達成するために、本学に入学される学生の皆さんには次の各点を期待します。

・勤勉で意欲をもって学び続けることができる
・実習や実験などグループワークに積極的に取り組める
・将来の夢や目標を持ち、その実現に向けて日々の努力を惜しまない
・何事にも真剣に、全力で取り組みチャレンジ精神が旺盛である
・常に謙虚で向上心があり、失敗してもそこから学び反省して、次の行動に活かすことができる

食品学科のアドミッションポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本学科では、食品や栄養に関する深い知識と技術を持ち、食品産業界のフードサイエンス分野で活躍できる食品科学技術者や、食品の流通・消費・食文化・経営に関する知識も併せ持ちフードビジネス分野で活躍できる食の専門家の育成を目指している。そのため、入学者には次のような人材を求める。

・食品の生産から消費にいたる一連の分野に強い関心と学習意欲を有する人
・食と健康のかかわりに深い関心を有する人
・食の安全・安心に深い探究心を有する人
・課題の追求や解決に必要な基礎的知識、論理的思考力、コミュニケーション能力、豊かな感受性を備えた人
・実験･実習の技術・技能修得に主体的に取り組み、そのプロセスを理論的に学習できる人

健康栄養学部の教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）

・合理的、目標追求的な共通教育科目の設定と運営
・専門科目との接続を重視した専門基礎科目の充実と効果的な配列
・専門科目間の関連がわかる効果的な配列
・実験・実習の充実と効果的な運営
・初年次教育（導入教育、リメディアル教育を含む）の充実
絶え間ないカリキュラムの検討と更新を行い、教員の授業の改善（FD）を進めて「わかる」→「出来る」→「やる気になる」→「更に高い目標に向かって努力する」学びのサイクルを実現します。

食品学科の教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）

1．初年次教育科目から専門科目まで、一貫して「食の専門家（食品技術者）養成」の目的を明確にする。
2．初年次教育科目に、食への興味をより引き出す科目、幅広い一般教養、社会常識、国際感覚、食文化理解の視点を身につけるための科目を配置する。
3．学生のレディネス格差を考慮して、語学系基幹科目、化学系基幹科目を設定し、共通科目、専門科目も体系的に学習できるように配置する。
4．食品の化学的理解を柱に食品の安全性、機能、成分分析、品質管理に至るまで、豊富な講義・実験・実習で食品を科学的に追求し、食に関するモノづくりの技術を身につけるための科目を配置する。
5．食の企画やコーディネート、マネジメント、食品に関わる情報の収集と発信といったフードビジネスに関わる専門知識・技術・コミュニケーション能力を身につけるための科目を配置する。
6．高度な調理技術や食品加工技術に基づいて、食生活をより豊かにする新たな食品の開発や食に関するものづくりに資する専門知識と技術・技能を身につけるための科目を配置する。
7．充実した演習、実験、実習、卒業研究などにより、開発力および解決力のある人材の育成をおこなう。
8．各種の資格取得ならびに技術・技能および実務能力向上を支援する科目を整備するとともに、「インターンシップ」や「地域連携プロジェクト」を配置することにより実社会に適応できる人材の育成をおこなう。
9．ゼミナールでの学習により専門知識やコミュニケーション能力などを身につけた人材の育成をおこなう。

健康栄養学部の卒業の認定に関する方針（ディプロマポリシー）

・健康・栄養・食品に関する専門的知識と技術、技能を身につけている。
・大学で学んだこと・身につけたことを実社会で形にして表現できる応用力としての技術と技能を身につけている。
・実践して得られた結果を科学的（記録・予測・制御）に考察し、合理性をもって論文やレポートにまとめることができる。

食品学科の卒業の認定に関する方針（ディプロマポリシー）

・食品技術者として食品産業界で活躍できる専門的知識と技術、技能を身につけている。
・食品の流通・消費や食文化の充実・発展に貢献できる専門的知識とコーディネート能力を身につけている。
・食品衛生管理業務に活かすことができる食の安全に関する専門的知識と技術、技能を身につけている。

目　次

１．募集人員 ……Ｐ．５
２．編入学の時期及び編入学年次 ……Ｐ．５
３．出願資格 ……Ｐ．５
４．出願期間 ……Ｐ．５
５．出願手続 ……Ｐ．６
６．評価方法及び試験当日の日程・試験場 ……Ｐ．７
７．受験上の注意 ……Ｐ．８
８．合格発表 ……Ｐ．８
９．編入学手続き ……Ｐ．９
入学試験場・交通案内……Ｐ．12

個人情報の取扱について

（１） 出願の際に提出いただいた個人情報は、入試関連業務に限定して使用し、適切・安全に管理致します。
（２） 出願書類を提出いただいたことにより、上記事項を理解し、同意いただいたものとして、取り扱わせていただきます。

＊入学者選抜に関する各種情報につきましては
右記 QR コードよりアクセスの上、ご確認ください。

１．募集人員

学部名	学科名	募集人員（第３年次、第２年次）	
		１　期	２　期
健康栄養学部	食品学科	若干名	若干名

２．編入学の時期及び編入学年次

編入学の時期は、令和９年４月１日とし、第３年次又は第２年次に編入学するものとします。

【本学編入学に関する注意事項】

(1)第３年次編入学により修業年限は２年になりますが、編入学以前に修得した単位の内容によっては、卒業まで２年以上の在籍を要する場合があります。

(2)第２年次編入学により修業年限は３年となりますが、編入学以前に修得した単位の内容によっては、卒業まで３年以上の在籍を要する場合があります。

＊本学への編入学以前に、卒業または在籍した大学等が「食品衛生監視員・管理者養成施設」でない場合、たとえ同様の教育内容を履修していても、食品衛生監視員・管理者資格取得の既修得単位認定としては認められません。予めご了承ください。

３．出願資格

＊出願前に、必ず事前相談にお越しください。（シラバス、単位取得証明をご用意ください。）

次の（１）～（５）のいずれかに該当する者。

(1) 大学、短期大学又は高等専門学校を卒業した者（令和９年３月までに卒業見込みの者を含む）。

(2) ３年次編入の際、修業年限４年以上の大学に２年以上在学し(令和９年３月をもって２年在学となる者も含む)、62 単位以上を修得している者(令和９年３月までに修得見込みの者も含む)。

(3) ２年次編入の際、修業年限４年以上の大学に１年以上在学し(令和９年３月をもって１年在学となる者も含む)、31 単位以上 62 単位未満を修得している者(令和９年３月までに修得見込みの者も含む)。

(4)専修学校の専門課程（修業年限が２年以上、総授業時間数が 1,700 時間以上または 62 単位以上であるものに限る）を修了した者（令和９年３月までに卒業見込みの者を含む)。

(5)高等学校の専攻科（修業年限が２年以上、その他文部科学大臣が定める基準を満たすもの）の修了者（令和９年３月までに修了見込みの者を含む)。

＊共通科目（教養科目）はできるだけ多く履修しておくことが望ましい。

４．出願期間

１　期　　令和８年 11 月 16 日（月）～ 12 月　９日（水）

２　期　　令和９年 １月　７日（木）～　２月　８日（月）

＊入学願書は【インターネット出願】にて受付（紙の入学願書の提出は不要)。

インターネット出願サイトは８月頃より、本学ホームページにて公開致します。

＊入学願書以外の出願書類は郵送にて受付（締切日必着)。

【窓口受付について】

１　期　　令和８年 12 月 10 日（木）

２　期　　令和９年 ２月　９日（火）　＊各日とも 9:00～15:00

＊窓口受付をご希望の方は前日までにお電話等にて、事前に入試事務局までご連絡頂いた後、お越しください。

５．出願手続

● 編入学検定料の納入期間及び納入方法

・編入学検定料　：　34,000 円

・編入学検定料納入期間

１　期　　令和 8 年 11 月 13 日（金）～ 12 月　9 日（水）

２　期　　令和 9 年　1 月 6 日（水）～　2 月　8 日（月）

(1) 入学検定料は、インターネット出願サイトより各社、クレジットカード決済やコンビニエンスストア決済でのお振込みをお願いいたします。

(2) インターネット出願サイトにおけるシステムの都合上、上記納入期間前に入学検定料の納入は可能ではございますが、上記納入期間での御協力の程、宜しくお願いいたします。

(3) 入学検定料を振り込まないで出願した場合は、編入学志願票等は受理いたしません。

● 出願書類

・卒業（見込）証明書又は在学証明書（在学年次を明示したもの）、もしくは修了（見込）証明書

・成績証明書

・大学編入学出願資格を有する専門課程証明書（専修学校専門課程修了（見込）者のみ）

・大学入学希望理由書

・写真（２枚）

【出願書類について】

(1)写真２枚

最近３ヶ月以内に撮影したもので、正面、上半身、脱帽、背景なしのもの。
カラー、白黒いずれも可。サイズは縦４cm×横３cm で、裏面に志望学科・氏名を記入してください。裏面がシール状等、志望学科・氏名の記載が難しい場合は記載されなくて構いません。なお、貼付用の台紙等は特にございません。

(2) 卒業（見込）証明書又は在学証明書（在学年次を明示したもの）又は修了（見込）証明書（出身又は在学の大学・学校の学長・校長又は学部長が証明したもの）

(3) 成績証明書

出身又は在学の大学・学校所定様式で、出身又は在学の大学・学校の学長・校長又は学部長が証明し、厳封したもの。
なお、卒業見込みの者又は在学中の者は、現在履修中の科目・単位数を任意の様式で記載し、添付してください。

(4) 大学編入学出願資格を有する専門課程証明書（専修学校専門課程修了（見込）者のみ）
出身又は在学の専修学校専門課程が、修業年限２年以上で、かつ総授業時間数が 1,700 時間以上あることを証明するもの。

(5) 大学入学希望理由書

800 字以内にて本学（本学科）を進学希望先とした理由、将来の目標を記載して頂き、面接時の参考資料と致します。用紙は本学ホームページ（PDF 掲出）よりダウンロードをお願い致します。

● 出願書類の提出方法

入学検定料を納入後「出願書類」で示した書類を本学所定の送付用封筒に入れ、必ず簡易書留扱いの速達便で郵送してください。なお、同封の封筒以外に市販の封筒（角3または角2）を用いて本学ホームページより「出願用封筒貼付用紙」をダウンロードの後、封筒に貼り付けてご利用頂く事も可能です。

なお、窓口受付をご希望の方は、前日までにお電話等にて、事前に入試事務局までご連絡頂いた後、お越しください。

● 出願上の注意

(1) 出願書類は、出願期間締切日郵送必着です。必ず出願期間内に本学へ到着するように送付してください。受験票が試験日前々日までに届かない場合は、入試事務局にお問合わせください。（なお、出願期日最終日等にご提出頂いた方への受験票については、受付状況により、別途対応させて頂きます。）

(2) 一旦、提出した書類及び納入した入学検定料は返還いたしません。

● 合理的配慮の提供に関する対応方法について

受験上特別な配慮を要する入学志願者について、身体機能の障害または疾病等により、受験上特別な配慮を必要とする場合は、出願前のできるだけ早い時期に入試・広報課までお問い合わせください。「受験上の配慮のための事前相談申込書」の記載、関係者との面談等により入学試験及び、入学後の配慮要請等の状況など確認させて頂きます。

東京聖栄大学 入試・広報課　TEL 03-3692-0238　E-mail nyushi@tsc-05.ac.jp

6．評価方法及び試験当日の日程・試験場

● 評価方法

合否判定は、提出された出願書類、小論文及び面接により総合的に行います。

(1) 小論文 …… 時間は60分

(2) 面　接 …… 1人10分程度の個人面接

● 試験当日の日程・試験場

◆ 試験日の日程

1　期　　令和8年12月12日（土）

2　期　　令和9年 2月 11日（木）

	時　間	備　考
集　合	9時40分	集合時間までに試験室へ入室
小論文	10時00分~11時00分	課題について800字以内で記述
面　接	11時20分～	10分程度の個人面接

試験会場　東京聖栄大学

７．受験上の注意

● 試験当日の持参品

(1) 受験票

出願書類が本学に到着後、インターネット出願サイトにご登録頂いた E-mail アドレスへ、受験票（PDF）を送信いたします。試験日当日は、印刷して持参してください（用紙サイズは問いません）。

受験票が、試験日前々日までに届かない場合は、入試事務局（TEL:03-3692-0211（代））または、入試・広報課（TEL:03-3692-0238(直)）までお問い合わせください。

(2) 筆記用具（鉛筆（HB 若しくは B）又はシャープペン・消しゴム）

下敷き、ボールペン・万年筆、計算用具、計算機能や辞書機能付の時計並びに携帯電話は使用できません。

● 試験当日の注意

(1) 試験場に、午前 9 時 40 分までに入場してください。なお、試験場は午前 9 時に開場致します。

(2) 試験開始後 20 分を過ぎた遅刻者については、受験を認めません。また、20 分以内の遅刻については、受験を認めますが、試験時間の延長は一切行いません。

(3) 試験開始後の途中退出は認めません。

● その他の注意

(1) 試験場の下見はできません。

(2) 駐車場はありませんので、車での来校はご遠慮ください。

(3) 付添人は試験場に入れませんので、ご注意ください。

(4) 受験票・合格通知等に印字される漢字については、JIS 第２水準以下に略すことがあります。

(5) 試験当日に、本学付近の路上で、パンフレットやチラシ（営業目的の印刷物）の配布や物品販売等が行われることがありますが、これらは本学とは一切関係ありませんので十分ご注意ください。

８．合格発表

1　期　　令和 8 年 12 月 15 日（火）

2　期　　令和 9 年　2 月 15 日（月）

(1) 合格発表は、本学ホームページ（https://www.tsc-05.ac.jp/）内、「令和 9 年度入試情報・令和 9 年度入試一覧」に合格発表日午前 11 時より、合格者の受験番号を掲載いたします。

(2) ホームページ上で合格発表を閲覧する際のパスワードは試験日当日にお知らせいたします。

(3) 合格者には合格発表日以降に合格通知等書類を、簡易書留扱いの速達便にて、本人宛に郵送通知いたします（不合格者への郵送通知は行いません）。

(4) 合否についての電話等によるお問合せには応じられません。

９．編入学手続き

(1) 手続方法

編入学手続締切日までに編入学手続時納付金を納入（銀行振込）し、編入学手続をしてください。合格した者で、編入学手続締切日までに編入学手続を完了しない場合は、合格を取り消します。

(2) 編入学手続締切日・編入学手続書類

編入学手続締切日

１　期　　令和９年 １月 ８日（金）

２　期　　令和９年 ３月１日（金）

編入学手続書類については、合格通知の際に指示します。

(3) 編入学手続時納付金

編入学時納付金は　**【981,430 円＊第 3 年次編入】、【982,620 円＊第 2 年次編入】**となります。なお、編入学初年度の学費等は次の通りです。

		食 品 学 科	
		初年度納付金	
		入学手続時	後　期
入　学　金		300,000 円	―
学費	授　業　料	400,000 円	400,000 円
	実験 ・ 実習費	110,000 円	110,000 円
	施　設　費	150,000 円	150,000 円
	小　　計	660,000 円	660,000 円
その他の納付金（委託徴収金等）	保　険　料	2,430 円(第 3 年次編入) 3,620 円(第 2 年次編入)	―
	学 友 会 費	7,000 円	―
	後 援 会 費	12,000 円	―
	同 窓 会 費	―	3,000 円
	小　　計	21,430 円（第 3 年次編入） 22,620 円（第 2 年次編入）	3,000 円
合　　計		981,430 円(第 3 年次編入) 982,620 円(第 2 年次編入)	663,000 円
初年度合計		1,644,430 円（第 3 年次編入） 1,645,620 円（第 2 年次編入）	

１）後期学費は、9 月 23 日までに納入することになります。

２）3 年次以降の学費は、前期（3 月 31 日まで)、後期（9 月 23 日まで）の 2 期分納となります。

３）実験・実習費については、4 年次（年額）は、240,000 円となります。

4）保険料について

【第 3 年次編入＊2 年間】

学生教育研究災害傷害保険（1,750 円＊通学特約 550 円含む）及び学生教育研究賠償責任保険の加入料（680 円）の合計 2,430 円は、編入学手続時のみの納入となります。保険の有効期間は編入学時（令和 9 年 4 月 1 日）より 2 年間（令和 11 年 3 月 31 日まで）です。

【第 2 年次編入＊3 年間】

学生教育研究災害傷害保険（1,800 円＊通学特約 800 円含む）及び学生教育研究賠償責任保険の加入料（1,020 円）の合計 3,620 円は、編入学手続時のみの納入となります。保険の有効期間は編入学時（令和 9 年 4 月 1 日）より 3 年間（令和 12 年 3 月 31 日まで）です。

＊保険料は、今後変更になる場合があります。予めご了承ください。

5）学友会費について

本学学友会は、在学生全員を会員として、学生行事の企画・運営、サークル活動の補助・支援などを行っています。編入学手続時に入会金 2,000 円及び年会費 5,000 円の計 7,000 円を、第 3 年次編入は 4 年次、第 2 年次編入は 3 年次以降、前期の学費と一緒に年会費 5,000 円を納入することとなります。

6）後援会費について

本学では､保護者(保証人)間の交流及び大学との連携を密とした学生支援を目的として、本学在学生の保護者（保証人）全員加入による後援会が組織されています。

会費は、年会費 12,000 円で、第 3 年次編入は 4 年次、第 2 年次編入の 3 年次以降は前期の学費と一緒の納入となります。

7）同窓会費について

在学生は準会員としてご加入いただき、卒業時正会員となります。

第 3 年次編入者は 3 年次（準会員費）3,000 円、4 年次（正会員費）入会金（予納金）5,000 円、会費（予納金）5,000 円、各年次後期に学費と一緒の納入になります。

第 2 年次編入者は 2､3 年次（準会員費）3,000 円、4 年次（正会員費）入会金（予納金）5,000 円、会費（予納金）5,000 円、各年次後期に学費と一緒の納入になります。

◆その他入学初年度諸費用

●その他研修費

食品学科では、自由参加の海外研修が行われますが、その費用については、入学後別途お知らせいたします。

●寄付金について

教育研究施設・設備の拡充資金に充当するため、一口 10,000 円の任意の寄付をお願いしています。寄付募金に関しましては、入学後にご案内いたします。

◆食品学科（フードビジネスコース）3 年次生における調理技術研修学生の受け入れは、令和 5 年 4 月入学生をもって終了させて頂きました。予めご了承ください。

(4) 入学辞退・納付金の返還

1）入学辞退・納付金の返還

編入学手続を完了した者が入学を辞退する場合には、入学辞退の手続を行うことにより、入学金を除く納付金を返還します。

2）入学辞退手続

「入学辞退届」(本学所定用紙) に必要事項を記入し、入試事務局宛に郵送してください。所定用紙については、別途入試事務局へご請求ください。

3）入学辞退届提出期限

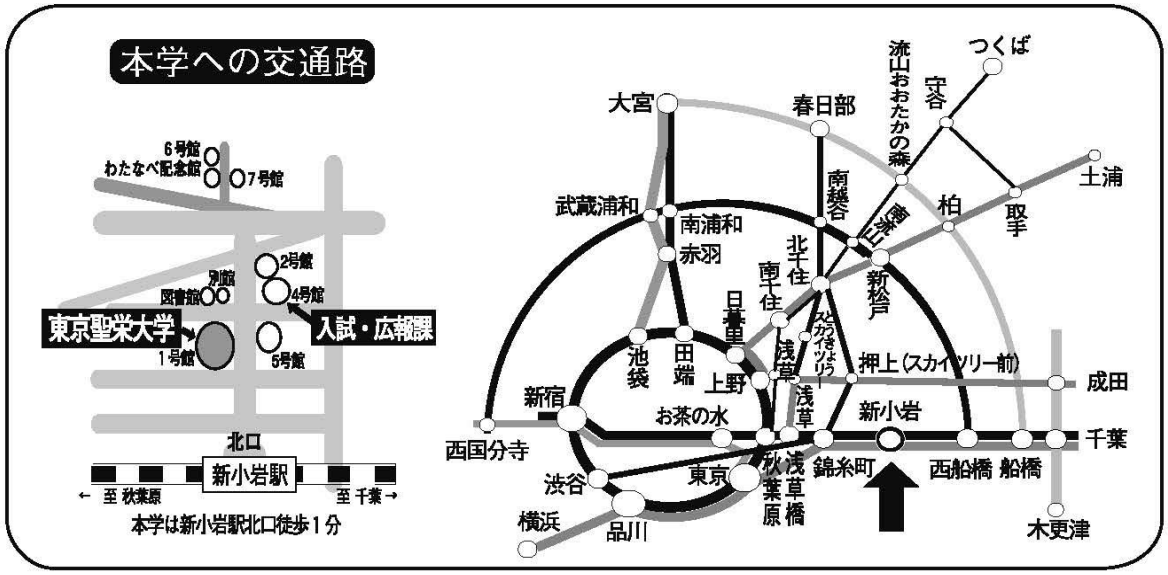
入学辞退届提出期限は令和 9 年 3 月 31 日（水）12：00 までとし、提出期限を過ぎたものは納付金を返還しません。ただし、入学者の受入準備の都合もありますので、入学辞退のご連絡は令和 9 年 3 月 23 日（火）までにいただきますようご配慮の程をお願いいたします。

4）返還予定日

４月末日までに返還する予定です。

入学試験場・交通案内

試験場：東京聖栄大学	東京都葛飾区西新小岩１－４－６ TEL　０３－３６９２－０２１１㈹ JR総武線新小岩駅北口徒歩１分



主なターミナル駅から本学があるJR総武線「新小岩駅」までの交通案内

◎東京都内

＊東京駅から……JR総武快速線で新小岩駅まで15分。

＊新宿駅から……JR総武線（各駅）・中央快速線で新小岩駅まで27分。

＊池袋駅から……JR山手線で秋葉原駅まで20分、秋葉原駅からJR総武線で新小岩駅まで13分。

◎千葉県内

＊千葉駅から……JR総武快速線で新小岩駅まで29分。

＊船橋駅から……JR総武快速線で新小岩駅まで11分。

＊柏駅から……東武アーバンパークラインで船橋駅まで32分、船橋駅からJR総武快速線で新小岩駅まで11分。

◎埼玉県内

＊大宮駅から……JR高崎線・宇都宮線で上野駅まで26分、上野駅からJR山手・京浜東北線で秋葉原駅まで３分、秋葉原駅からJR総武線で新小岩駅まで13分。

＊春日部駅から……東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線で錦糸町駅まで47分、錦糸町駅からJR総武線で新小岩駅まで６分。

◎神奈川県内

＊横浜駅から……JR総武横須賀快速線で東京駅経由、新小岩駅まで48分。

◎茨城県内

＊取手駅から……JR常磐線快速で上野駅まで41分、上野駅からJR山手・京浜東北線で秋葉原駅まで３分、秋葉原駅からJR総武線で新小岩駅まで13分。

＊つくば駅から……つくばエクスプレス快速で秋葉原駅まで45分、秋葉原駅からJR総武線で新小岩駅まで13分。

（所要時間は目安です）